

# 外部人事の総決算

今年令和4年3月末までには外部人事の総決算と銘打って事業者または担当者は原則すべて入れ替えていきます。

対象から外れる人は長期化して進展のなかった人。還暦を過ぎている人。特に営業マンの場合。(檀)信徒の人。住職との相性がよくなかったり思想信条が異なる人。宗教的資本主義に賛同できない人。経営者の立場を理解していない人。

逆に引き続き残留できる条件を備えている人を申し上げます。余人を持って変え難い人。これまでの実績が目を見張るものであったりその実力が他の追随を許さない人。経営哲学を備えていて芸術的センスのある人。業務を遂行してから未だ一年を過ぎていない人。コロナ禍でも実績をあげている人。的確な提案ができ時代の先端 最新の情報を取り入れて実践をしている人。将来を嘱望視されるような先見の明がある人。これらの人は業務の継続が許されます。

私が考える今後のパートナーは一流 超一流とかプロフェッショナルと言えるような人を求めます。

高みを目指しとんがって型破りなことを平気でともにやってのけてくれる人を探しています。平々凡々には興味はありません。破天荒で非常識 世界主義で宇宙主義の人を是とします。

僧侶に関して言えば私が心からお布施をしたくなるような人。心がきれいで澄んでいて屈託のない人。濁世にまみれていない人。お金に執着がなくまっさらな人。俗世に興味のない人。こんな人を探しています。

どこから見てもお坊さんにしか見えない人だけを当院は戦力僧侶としてそれ以外は戦力外にしていく方針です。

弟子たちにも僧籍を返上して一般在家人になりなさい。僧侶としての生活 行いができていない人が僧籍を持ち続け世間に迷惑をかけてはいけないと諭しております。今の時代は僧侶に誰も期待はしてないし胡散臭く見られているのがせいぜい関の山かと。有髪の浄土真宗僧侶などは論外です。これからコロナ禍で僧侶はかなり絞られて宗派の存続も厳しくなります。本物志向 本格派の時代です。

私も外部との折衝は極力控えて戦略を練っていきます。今年はひとり籠って自分と向き合う時間を出来るだけ取り第二の人生のための仕事を考えます。

引退後の準備です。私の場合は住職として僧侶としてやりたかったことはほとんどしてしまったという面があります。未練も執着もありません。

今のお寺や僧侶や宗派にも興味はありません。また尊敬できるような人がこの世界にはほとんどいないことも寺離れ僧侶離れの要因です。

宗門大学や専修道場を出ても人材は育ってはいません。基本的には人材人物と言える人が現れるまではこちらからは動かないようにしたいと思っています。

現在おかげさまで当院は漸く経営も人材も安定化しているためここで間違っ  
て迂闊に人を採用することは控えます。この人こそ と言える人が現れるまで待ち  
ます。白馬に乗った王子様を夢見る少女の気持ちで。です。ここは下手に動かな  
いで見極めていきます。魅力的な寺院づくりをして自然に優秀な人材が集まっ  
てくるようにしていく所存です。

お寺はものづくりではなく ものを売っているのでもなく もの書きでもあり  
ません。サービス業務とも言えません。人がすべてです。人が財産です。人で勝  
負です。それがお寺です。それが僧侶です。

幸い葬儀 法事の依頼 仏壇仏具の注文 墓地墓石の売れ行きは好調をキープ  
しています。コロナ禍を見据えてこんな時代が来ることを予想して先回りをして  
きたことが時代に噛み合いました。

今まさに波が来ています。10年待ちました。長かったかどうかはわかりかねま  
すが来る時が来てくれました。一寺院にして教区寺院数の規模にしていきます。  
僧侶も優秀な人材を散りばめています。サンガもあります。ネットワークも構築  
してます。孤立するようなことはまったくなく情報網もしっかりしています。曹  
洞宗の僧侶だけでも気鋭の人が10人以上、他宗派でも同じくらいはいますから  
特に宗派のお付き合いをする必要もありません。ですから私はいくら狭めても暇  
にはなりません。困ったものです。理想的寺院は出来つつあるかと思えます。

檀家制廃止から早10年 今年の結果を出し夢をかたちに出来るかと思えます。  
どうかご期待ください。

合掌

令和4年1月18日

見性院住職